

多様なニーズに挑む

—理学療法の果たすべき役割—



第38回

in群馬

関東甲信越ブロック理学療法士学会

2019年10月26日(土)~27日(日)

ベイシア文化ホール・前橋商工会議所会館(群馬県前橋市)

演題募集期間:2019年3月18日~4月26日

■学 会 長 臼田滋 群馬大学
 ■主 催 公益社団法人
 日本理学療法士協会
 関東甲信越ブロック協議会
 ■担 当 一般社団法人
 群馬県理学療法士協会
 ■運営事務局 株式会社 学会サービス

38th
 KANBURO
 2019 GUNMA



(学会ホームページ)

基調講演

いま一度原点へ！
 定期的な評価から見える
 疾病管理としての理学療法

松永篤彦先生 北里大学

シンポジウム

スポーツ理学療法に期待される役割

粕山達也先生 健康科学大学
 鳥居昭久先生 愛知医療学院短期大学
 板倉尚子先生 日本女子体育大学

シンポジウム

運動器系理学療法が果たすべき役割
 —若手理学療法士の視点から—

秋吉直樹先生 医療法人社団淳英会おゆみの中央病院
 田村暁大先生 国際医療福祉大学
 城下貴司先生 群馬パース大学

シンポジウム

学校教育現場に求められる
 小児の理学療法の役割を考える

小玉美津子先生 神奈川県立座間養護学校
 高橋一史先生 茨城県立医療大学付属病院
 (茨城における小児の発達を支える地域リハビリテーションを考える会)
 松尾洋先生 東京女子医科大学八千代医療センター
 (千葉県理学療法士会業務推進部部長)
 黒川洋明先生 島田療育センターはちおうじ
 (東京都理学療法士協会小児福祉部部長)
 小川克行先生 療育センターきぼう
 (群馬県理学療法士協会地域局小児リハビリ部長)

市民公開講座

脳とからだの健康対策
 — 認知症・介護予防の理論と実践 —

牧迫飛雄馬先生 鹿児島大学

呼吸

呼吸理学療法の歴史と発展すべき方向性
 — 基礎研究の応用から臨床実践まで —

久田剛志先生 群馬大学
 鶴澤吉宏先生 亀田総合病院

心血管

心不全のリハビリテーションにおける
 トピックス

神谷健太郎先生 北里大学

地域

介護予防のまちづくりにおける
 理学療法士の役割

田中康之先生 千葉県千葉リハビリテーションセンター
 (千葉県理学療法士会会長)
 齊藤道子先生 玉村町役場

予防

現代社会のニードに挑む
 — 予防理学療法の将来展望 —

大淵修一先生 東京都老人総合研究所

神経

回復期脳卒中治療における
 理学療法士の多角的役割

加辺憲人先生 船橋市立リハビリテーション病院

